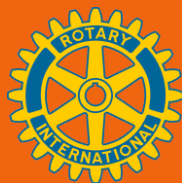


東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
 例会日 毎週月曜日 12:30~
 例会場所 シェラトン都ホテル大阪 3F
 事務局 大阪市天王寺区石ヶ辻町2-8
 〒543-0031 クレアツィオーネ上本町 704号
 TEL : 06-6772-2320
 FAX : 06-6772-2327
 E-mail : hcrcc@at.wakwak.com



会 長 細川 勝治
 会長エレクト 三木 武志
 副 会 長 小川 高弘
 幹 事 岡本 慎一
 会報委員長 中塚 賀晴

Light Up Rotary

ロータリーに輝きを

2014~2015 年度 国際ロータリー会長 ゲイリーC. K. ホアン

第 1970 回例会 平成 27 年 6 月 1 日 (月曜日) 第 36 号

- 本日の例会** 6月1日(月) 第1例会
 ◎ソング 「限りなき道ロータリー」
 ◎卓 話 『講談師とロータリークラブの意外な関係』
 ◎ゲストスピーカー 旭堂 南陽様
 担当：渡辺 斌会員
 ◎本日の献立 軽食カレー
次回の例会 6月15日(月) 第2例会
 ◎卓 話 「相続について」
 担当：中塚 賀晴会員
前回の例会 5月25日(月) 第3例会
 ◎ビジター 根室RC 由利 佳代様

会長挨拶 会長 細川 勝治

先週の卓話の時間では、担当の中塚会員の急用欠席の為、私と瀧田会員、岩橋会員の3名でのリレーで行いました。瀧田会員には八尾市のプリズムホールで1200名が参加のグレース教会の50周年記念式典が、日本国際飢餓対策機構との合同企画で行われ、当日は田中八尾市長はじめ、昔から親交のある堀内様も来られ、盛大な式典の模様を話して頂きました。

岩橋会員には、キリスト教の歴史や宗教に関する話等、例えばキリスト教には大きく分けてプロスタント(牧師と呼び)とローマカトリック(神父と呼び)がありその違い、そして聖書の文書の一節を披露して頂きました。

又、ノアの箱舟の由来等ユーモアを交えながら、解りやすく説明して頂き良く理解出来ました。

最近の株式相場は、バブルが弾けてから27年ぶりの大盛況で、2万円の大台を乗せました。昔か・ら株式相場の格言には「まだはもうなり。もうはまだなり」という言葉が良く使われますが、今回の相場もいよいよ、山場が来た様な気がします。

話は変わりますが、毎週ある商社から原油に関するレポートが来て、ヨーロッパでは現在景気が悪く原油が下がり、一時はWTI基準で1バーレル(約1650)130ドルであったが40ドルまで下がり、今は少し持ち直して52ドル位ですが、先々の見通しではギリシャがここ1ヶ月以内にデフォルトすると言うニュースが入っています。そうするとユーロと原油が連動しているので近い将来、原油の暴落が起こる恐れがあります。

その他の要因としては、中国の経済が低迷し石油需要が落ち込んでいます。

又、原油だけでその国の経済を支えている、ロシア経済も非常に苦しくなりこれからの国際情報は、見逃せない展開が予想されます。

日本国内の我々中小企業にも、少なからず影響が及ぶ事と思いますが大きな変化がある時は必ずチャンスも来ると信じています。私はいつも、ポジティブに物事を考える様にしています。

出席報告 飯田 委員

本日の会員数	26名
本日の出席者数	19名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	76.00%
4月27日の修正出席率	86.96%

幹事報告 幹事 岡本 慎一

- 5月29日(金)のIM新旧会長幹事会には、細川会長、三木次年度会長、佐藤次年度幹事と私、岡本が出席致します。宜しくお願い致します。
- 5月30日(土)の青少年奉仕委員長会議には、金子次年度委員長が青少年交換留学候補生の御子息と参加されます。宜しくお願い致します。

3. 次週、6月1日は例会終了後、3回葛城の間にて、新旧合同クラブ協議会、引き続き、新旧理事会が開催されます。新旧理事役員、委員長各位には宜しくお願ひ致します。各委員長には、報告書、計画書のご用意を宜しくお願ひ致します。
4. クラブ協議会ご臨席の為、井川ガバナー補佐、梅澤ガバナー補佐エレクトがお出で下さいます。会員の皆様には、全員出席をお願い致します。
5. 6月4日の情報集会の回覧と回しております。宮田研修委員会委員長に執り行って頂きます。宜しくお願ひ致します。
6. 第11回理事会にて、6月から9月末まで、クールビズが適用となります。節度ある軽装でお越し下さい。

ニコニコ箱報告

岩橋 副SAA

- 細川会長 いよいよ、6月に入ります。皆様暑くなりますが、お身体を大切にして下さい。
- 瀧田会員 5回目のエイジ・シュートを5月20日カゴメCupの時に飛鳥CCで達成しました。45:45=90で年齢と同じで、マサカ出来るとは思っていませんでしたが出来てしまいました。
- 鈴木会員 本日は卓話担当です。後程宜しくお願ひ致します。

卓話

鈴木 勝俊会員

【職業倫理は芯】

1 職業倫理こそロータリー精神の芯

ただ今から、「職業倫理こそロータリー精神の芯」と題して卓話をいたします。このスライドは2013-2014年度に第2660地区職業奉仕委員会にて作成されたものです。職業奉仕に関する知識やロータリー哲学についてよりわかりやすく解説されたものです。是非とも今後のロータリー活動に参考として下さい。

2 「The Ideal of Service」(奉仕の理想) という考え方

「ロータリー」とは、人類文化史が20世紀時代の初頭に刻印を打った職業人の最も優れた倫理運動であります。ただの倫理運動ではありません。それは、「職業人の経営哲学・経営の帝王学」や「お金の儲け方を教えてくれる職業倫理運動」でもあります。

この中心思想が「The Ideal of Service」(奉仕の理想) という考え方であります。第2680地区の深川純一PDGのお言葉では、職業奉仕とは、愛情の世界の考え方をもって、打算の世界をコントロールしていこうという考え方である。これが職業奉仕の根本原理である。と説いております。即ち。ロータリーでは、愛情の世界に生きる心、すなわち世のため人のための心をもって職業を営んでいると、その結果として、「信用」という保護膜に包まれて、長期的に安定した利潤を着々と獲得することができる強靱な体質の企業を作り上げることになる。この原理の総体をロータリーの職業奉仕と呼ぶのだということです。これから、この職業奉仕の原理と日本の伝統的実業倫理との相似性において概説してみたいと思います。

3 ロータリーの歴史

ロータリーは1905年2月23日たった4人の仲間で設立されました。資本主義の嵐が吹き荒れていたシカゴの街の弱小実業人および専門職業人の助け合い運動で、その精神は互惠主義であったわけです。最初は、会員同士はともかくとして、クラブ以外の人に対する「奉仕の心」「奉仕の理想」というような精神は一切なかったエゴイズムな団体だったのです。

4 初期のロータリー思考

最初のシカゴクラブの定款は、

1 会員の事業上の利益の増大

2 社交クラブに付随する親睦でありました。

しかし、奉仕概念(奉仕の心)の誕生のきっかけとなったのは、弁理士ドナルド・カーターの入会における物語がきっかけです。

弁理士のドナルド・カーターに入会を勧誘しました。しかし、カーターは、そのような単なる互惠主義は、クラブ内部の利益交換に過ぎず、対社会的な意義を欠いている。そのような利己的なことに終始するクラブには、将来性も入会の意義も認められない。ということで、入会を拒否したことから綱領の改正へと変革していったのです。即ち、会員の相互扶助から社会に対する奉仕理念へと目覚めたわけです。

1906年12月シカゴ・クラブ定款を改正しました。

第3条 「シカゴ市の利益を推進し、市民のなかにシカゴ市に対する誇りと忠誠の精神を普及すること」

5

これにより、ドナルド・カーターも喜んで入会し、初期ロータリーの伝統形成に大きな役割を果たしました。

以来、ポール・ハリスは、「クラブの親睦で培ったエネルギーを、挙げて世のため人のために放流しよう」と提唱しました。ロータリーは職業人の集まりであり、職業人の倫理運動という側面で奉仕の理念を深めていくこととなりました。そして、社会奉仕の実例としてシカゴ市の公衆便所設置運動を行っていきました。

6

1911年、ミネアポリスクラブの初代会長ベンジャミン・フランクリン・コリンズは、ロータリーの奉仕とは、自分を犠牲にしてこの宇宙を支配する神の秩序体系のもとに帰依すること、これがロータリーの奉仕であると提唱しました。これは、中世キリスト教神学の影響のもとに自己犠牲の奉仕「Service, not self」を説くものであり、優れて宗教的な思想でありました。

実は、当時のロータリークラブの指導者は、1912年の国際ロータリークラブ連合会会長グレンCミード以下ほとんどこの自己犠牲の奉仕「Service, not self」に生きた人たちでした。

日本の指導者でこの立場にある人は、日本ロータリーの創始者、初代ガバナーである東京クラブの米山梅吉先生であります。

7

コリンズの奉仕理念に対して、1908年に入会したアーサー・フレデリック・ジェルトンは、ロータリーは宗教ではない、お寺ではないのだから、自己犠牲は行き過ぎだとしました。

20世紀における商業主義の指標は、協調することでなければならない。知恵の光明に照らされることによって、人は、経営の科学は奉仕の哲学であることを理解するようになります。すなわち、「他人に最も良く奉仕する者が、最も多く報いられる」He prof its most who serves best ということをジェルトンは提唱しました。

8

四つのテストは、

シカゴのロータリアン、ハーバート J. テーラーが、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、部下が作った自社製品の広告に「世界で最も優れた調理器具」とあるのを見て「世界で最も優れた」の文言は証明できないとして、このキャッチコピーを却下し、事実だけを述べるように命じた。低迷している会社を再生させるために同業者にないものを育成するため、社員の人格と信頼性と奉仕の心を選んだ。その育成の指針として、あるいは倫理上の尺度として作られたのが「四つのテスト」です。

非常に効果的な方法であることが分かったので、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業倫理訓として認めて採用しました。

また、ロータリアンでない人達にも分かち合うため「四つのテスト」のポスターや、その由来を書いた小冊子を掲げたり、配布したりしています。顧客、ライバル業者にも、この「四つのテスト」を全ての取引の指針とするよう勧めています。

9

本日取り上げられている石田梅岩の「石門心学」・二宮尊徳の「報徳の教え」・近江商人の「三方よしの商人道」、およびこれらに先立つ鈴木正三の「世法即仏法の教え」などに学ぶことが大切です。

このようにロータリーは「利己と利他の調和の哲学」ということですが、この思想に先駆けて、日本では江戸時代より伝統的な実業倫理が存在していたことは注目に値するものです。それは、以下のようになります。

10

石田梅岩（いしだ ばいがん）は「石門心学」といわれていますが、「都鄙問答」や「儉約齊家論」を書きました。彼は、「商人が売買によって獲得する利潤は、武士が主君から受ける俸禄に相当する貴重なものである。」「実の商人は、先も立ち、我も立つことを思うなり。」「先義後利」先に義が立ち、後に利益がくる。

・商人道の本質は、勤勉・誠実・正直の精神に立ち返ることが必要で、「仁」（相手を思いやる心）「義」（人としての正しい心）「礼」（相手を敬う心）「智」（智慧を商品に生かす心）の四つの心を備えれば、客の「信」（信用）となって、ますます商売は繁盛すると唱えたのです。儉

約の奨励・富の蓄積の擁護を奨励したわけであります。

・職場で倫理に関する研修を行う：ロータリアンではないビジネスリーダーを招待するのも一案。倫理的問題に対する実践的な解決方法を学ぶには、具体的な事例を紹介した上で、自由討論形式で研修を行うのが効果的です。

11

商いの基本は、「売り手よし」「買い手よし」の、売り手・買い手 双方の満足ということのほか、「世間よし」として、その取引が世間に認められ、社会全体の幸福につながる倫理に適った商いをする、すなわち「三方よし」が商売の秘訣であり、このことが、行商先の顧客の間に「信用」という目に見えない財産を築いていき、家業を未来永劫に存続させていくのだと近江（現在の滋賀県）に本店を置き江戸から明治にかけて日本各地で活躍した近江商人は考えました。

近江商人は「三方よし」をモットーに、自らの利益のみを求めることなく、多くの人に喜ばれる商品を提供し続けました。そして、少しずつ信用を獲得していったのです。

さらに彼らは利益が貯まると無償で橋や学校を建てたりと、世間の為にも大いに貢献しました。

つまり三方よしとは、商いは自らの利益のみならず、買い手である顧客はもちろん、世の中にとっても良いものであるべきだ」という現代の経営哲学にも通じる考え方なのです。

この「三方よし」の精神は、現代の日常生活においても、相手よし自分よしみんなよし

という言葉に置き換えられる大切な考え方です。

（三方よしを世界にひろめる会

<http://www.Sanpoyoshi.net/index.html>）

12

日本において職業倫理の欠乏による企業の不祥事が数多くみられますが、とりわけ2000年以降の事例にはこのようなものがあります。

画面文章

その他参考として

エンロン・ワールドコム

三菱重工の欠陥隠し・中央青山監査法人の粉飾決算加担事件（カネボウ）・耐震強度偽装事件（姉歯被告 懲役5年の実刑）

雪印食品・日本フード・中央青山監査法人は会社消滅 船場吉兆も結局は破産→従業員は解雇

ミートホープ→経営者が不正競争防止法違反で4年の実刑。 比内鶏も懲役4年の実刑

ダスキン→取締役役に52億円の損害賠償命令、蛇の目ミシン→取締役役に583億円の損害賠償命令等々

13

企業の不祥事について、その変遷をまとめると以下のようになります。

企業不祥事の変遷

1960～1973(第一次オイルショック)
産業公害、環境破壊、欠陥・有害商品・
誇大広告、不当表示

(結果的に反社会的行為になった)

1973～1990

投機、買占め、売惜しみ、便乗値上げ、株価操作、脱税、
贈収賄、背任

(反社会的行為と知りながら意図的に引き起こしたもの)

1990～

価格カルテル、入札談合、贈収賄、業務上過失致死、私
文書偽造・行使、不正融資、インサイダー取引、利益供
与、損失補填、粉飾決算

(同上、行為の悪質さ一如経営行動の倫理性が問われる)

1990年からは従来の不祥事の体質に加えて、経営行動の
倫理性が問われるような悪質なものに発展してきました。

14 不祥事発生の可能性

企業内における不祥事発生について 2009年に株式の上
場、非上場企業 2,375社の監査役に対するアンケートを
実施した結果です。

自社において不祥事が発生する可能性あり及び可能性一
部ありと答えた企業は 62%です。

60%以上の企業が可能性を否定していません。

15

不祥事発生の抑止要因また、同様の企業監査役に対して、
不祥事の発生の抑止要因を項目ごとにまとめた結果を示
します。この中で最も高いものは、「経営トップの姿勢・
誠実性」と回答しています。経営者自らが率先して不祥
事に対する抑止意識を示すことが重要であることを示し
ています。

また、各組織の機能を高めることも要因にはなっていま
すが、企業倫理、行動基準の徹底及び組織責任と権限・
内部統制を図り、健全な企業風土づくりということがさ
らに大きな要因となっています。

16 「職業倫理」の役割

コーポレート・ガバナンス(企業統治)は、米国エンロ
ン社の不正経理事件から企業が効率的な経営を行うため
の組織設計や監視体制をつくることをいい本来は株主利
益を最大にする企業経営をしているかを監視する仕組み
を設けることを目的としていました。

日本でも 1990年代から企業の不祥事や経営悪化が続発
したことにより、米国型の経営者を監視する考え方が注
目されました。

コーポレートガバナンスは、一言で言うと「しっかり経
営!」「しっかり監視!」ということになりますが、コー
ポレートガバナンスには次の2つの機能があります。

17 コーポレートガバナンス2つの機能

① 企業不祥事の発生を抑止する機能 経営監視・けん
制の仕組みを構築する/違法経営の遵法経営化を模索す

る「ガバナンスが良ければ不祥事はなくなる」

② 企業競争力の強化を促進する機能 経営意思決定の
仕組みを構築する/非効率経営の効率化「良いガバナ
ンスは良い業績をもたらす」よい経営理念→経営する者、
監視する者にも職業倫理がなかったら健全で競争力のあ
る経営を実現することは不可能である。経営理念と職業
倫理をしっかりと持つ!

よい経営とは、株主をはじめとして顧客、従業員、取引
先、金融機関、地域住民、国民や国家などのステークホ
ルダーに対し、利益や満足を与えることであり、良いガ
バナンスとはこれらの関係を円滑に調整し、トップや経
営者の勝手な暴走を許さないための機能を言います。

そして、よい経営理念を生かすには、経営する者、監視
する者にも職業倫理が不可欠であり、健全な競争力のあ
る経営を実現することは不可能です。

18 「職業倫理」の役割と位置づけ

この図は企業経営の成立要件を示したものです。

①まずは法令順守(コンプライアンス)の確立が必要です。
これは最低限のルールであり、不祥事の撲滅につながる
もので、本来あるべき役割を回復させます。

②しかし、この法令順守をしっかりと確立させるには職業
倫理及び行動基準の徹底が必要です。の職業倫理はロー
タリーにおける四つのテストの検証や日本独特の実業倫
理精神が資本になります。

③そして、この経営基盤をもとにコーポレートガバナ
ンスの機能を定着させます。企業に関与する関係者すべて
により経営をしているかが問われます。2つの機能をよ
く働かせ、経営理念と職業倫理をしっかりと持つこと。

④この結果、「奉仕の理想」に根ざし、最も奉仕する者、
最も多く報いられる」He Profits Most Who Serves
Best が実現できるものとなります。

19 ロータリーの職業奉仕論の特徴

「Service Above self」

ロータリーの職業奉仕論は、利己と利他の調和の哲学で
す。(=奉仕の理想)自分のことより先に他人のために尽
くすことは、やがて巡りめぐって自分の人生を照らし明
るくするということとなります。

「He Profits Most Who Serves」

利己と利他の調和の原則、すなわち奉仕の理想の哲学を
自己の職業に適用し、他人のために倫理に適った職業を
営むこと、このようにして自己と自己の企業の倫理性を
高めていくことが、自らと自らの企業の信用を高めてい
き結果的に、自己の企業の安定的且つ永続的な利潤を確
保していくことにつながるのだ、ということです。

ロータリーの職業奉仕論は

「商売の極意論」

「満足」という商品と「感謝」という対価

「真実」という商品と「信用」という対価

に現れています。

